

桑名市消防団広報

Kuwana-City Fire Volunteer Corps Public Relations

INDEX

- 興味津津、消防団を深掘り！
- 消防団員の組織再編
- 新任のご紹介と SNS のご紹介
- 防災コラム
- 女性消防団



三重県消防操法大会

桑名方面団第4分団 (城東地区) 大健闘!!

自己ベスト更新



桑名市消防団広報バックナンバーは
桑名市HPでもご覧いただけます。

X



instagram



消防団員募集中

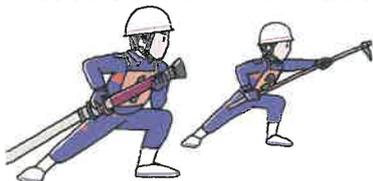
編集 / 桑名市消防団 情報部会 桑名市大字江場7番地

【2024 年度全国統一防火標語】 守りたい 未来があるから 火の用心

実際に活動している団員達が、現場をレポート！！ 興味津津、消防団を深掘り！

「消防団」にまつわる、あんなことやこんなこと。1つ1つ深掘りすることで、市民の皆さんに我々の活動について理解を深めて頂くための連載コーナーです。今回は消防団の活動「操法大会」を徹底調査！

操法大会



消防団の操法大会は、消防団員の技術向上と士気高揚を目的とした伝統ある競技です。各消防団が日頃の訓練成果を披露し、速さと正確さを競います。競技は、消防ポンプ自動車を使った「ポンプ車操法」と小型動力ポンプを使った「小型ポンプ操法」の2種類があります。

団員たちは、統一された動作と呼称でチームワークを見せ、観客の声援に後押しされて日頃の鍛錬の成果を発揮します。操法大会は、消防団員の技能向上だけでなく、地域住民との交流の場でもあり、消防団の重要性と献身的な活動を知ってもらい、地域の防災意識を高める機会にもなっています。夏に県大会、秋に全国大会が開催されます。

さて、操法大会で選手の動きがカクカクしているのはなぜでしょうか？初めて見ると不思議に思うかもしれません。これは、日本の武道の型や世界の儀仗兵（ぎじょうへい）の動きと共通点があります。武道の型には、規定の動作、反復訓練、精神性、伝統の継承、実践での応用という意味があります。一方、警護任務の儀仗兵の動きにも、規律と統制、儀式的な要素、訓練の成果が表れています。イギリスのバッキンガム宮殿の衛兵交代式が有名です。

操法大会の様子はYoutubeで見られます。ぜひ一度ご覧ください。優秀選手の動作は、芸術の域に達しており、美しさを感じるかもしれません。

桑名市健康増進施設

神馬の湯

日帰り温泉施設

天然温泉／展望露天風呂／岩盤浴／レストラン

神馬の湯は、桑名市消防団サポート事業所です。
団員証提示で、5名まで入館料を
100円割引しております。

他のサービス券との併用は不可



営業時間

平日 / 9時～23時(最終入館22時)
土・日曜・祝日 / 7時～24時(最終入館23時)
※朝風呂料金でご利用の方も、終日ご滞在いただけます。

岩盤処 満願 平日 / 9時～22時
土・日曜・祝日 / 9時～23時

休館日 第3火曜日(5月・11月は第3火曜日・水曜日)
※祝日の場合は翌平日。

☎ 0594-82-5450

〒511-0105 三重県桑名市多度町小山字西天王平2160

<https://shinmenoyu.jp>

ご利用料金など
詳しくはこちら



桑名市消防団員の組織再編

消防団員



令和5年4月1日現在の団員数 636名

【組織再編のポイント】

- ・基本団員とは別に、機能別団員として学生団員及び支援団員を新設。
- ・条約定数は776名。機能別団員（学生・支援団員）も定数内。
- ・基本団員の中で重機隊を新設。

【現状の問題点と対応策】

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 団員数の減少 | ▶ 機能別団員新設 |
| ② 若者の参加 | ▶ 学生団員 |
| ③ 初動対応の強化 | ▶ 支援団員 |
| ④ 大規模災害対応 | ▶ 重機隊員 |



新体制（令和6年4月1日～）
【条約定数：変更なし776名】

基本団員

624名 R6.9.1



新設 [重機隊員]

28名



（基本団員に含む）

新設 [機能別団員]

特定の役割又は活動に限り従事する団員

学生団員

10名



支援団員

13名



（OB団員・OB職員）

学生団員インタビュー（抜粋）

國見さん 学生の中でも私のように消防団を知らない人が沢山いるのではないかと思います。そんな学生に向けてまずは啓発活動をしていきたいと考えています。

片桐さん 大学生になり、地元地域に貢献できるような活動をしたと考えたからです。また、かねてより消防職員になることを志しており、消防に関する知識も学びたいと思っています。

藤原さん 大学を卒業したら消防職員になりたいという思いがあって、消防職員の経験に近づける活動が何かと考えたときに「消防団」を知りました。

川口さん 日本を襲うさまざまな災害についてそれぞれ自分が正しい知識と対策を身に付け、それを他者に教えることができるようになりたいです。



重機隊員とは

重機隊員は、災害発生時等において、重機隊による活動が必要であると消防団長が認めた場合、団員が所有又は管理する建設用重機等を利用して被害軽減活動を効果的に行うことを目的とします。

重機隊員は、消防団長の要請に応じて出動し、次の事項について活動することを任務とします。

- (1) 地震で生じた倒壊家屋等からの救助救出活動等
- (2) 地震で生じた障害物の撤去等
- (3) 大雨洪水等の被害の防止および軽減活動
- (4) その他、消防団長が特に必要と認めた活動



新任のご紹介

副団長（長島方面団）



伊藤 孝夫

令和6年4月1日付で長島方面副団長に就任しました。大変身の引き締まる思いであり、重責を感じております。微力ではありますが、地域の安全の為に尽力してまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

SNSで活動報告をしています

Instagramはじめました！



Xもやっています！



フォローお願いします



味噌煮込みうどん・カレーうどん・釜揚げうどん・生そば



人を、暮らしを、ビジネスを、
麺で豊かにする「桑名の製麺所」



陣田屋商店

〒511-0055 桑名市東矢田町8
TEL 0594-22-0273

防災コラム

身近にある危険 電池火災に要注意

桑名市での火災の出火原因は、たき火・放火・たばこ・電気が、ずっと上位を占めていますが、近年「その他」が増加傾向にあります。「その他」に分類されている何が増えているのでしょうか？現場の消防職員の声を聞くと、「リチウムイオン電池」が原因の火災が増えているようだ、とのこと。
「電池が原因の火災」??? どういうことでしょうか。

・リチウムイオン電池とは？

「リチウムイオン電池」と言われてもピンとこないかも知れませんが、スマホを始め最近の充電式の機器は、ほとんどがリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池は、小型軽量で大きな電流を流すことが出来るというメリットはありますが、構造上、扱いを誤ったりすると、発火する危険もあります。



・火災の事例

実際にどのような火災が起きているのでしょうか？（東京消防庁のホームページに報告されている事例の一部です）

- 無人の事務所で携帯型扇風機から出火した
- 運行中の電車内でモバイルバッテリーから出火した
- 社告品のバッテリーを使用して出火した
- 非純正品の充電器でバッテリーを充電中に出火した
- 可燃ごみ回収中の清掃車から出火した

・火災を予防するためには？

（東京消防庁ホームページより引用）

1. 購入する際は、電気製品が安全性を満たしていることを示す「PSEマーク」が付いている製品にしましょう。
また、モバイル機器の安全性向上に取り組む団体（MCPC）が取り組む評価試験に合格した製品には「MCPCマーク」が表示され、安全な製品を見極める目安となります。
2. 各機器を購入した時に付属されている充電器やメーカー指定の物を使用しましょう。
3. 接続部が合致するからといって、充電電圧を確認せずに使用するはやめましょう。
4. 膨張、異音、異臭などの異常が生じたものを使用するはやめましょう。
5. 充電が最後までできない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。
6. 容易に取り外せない場所にある小型充電式電池は、無理に取り外すのはやめましょう。
7. お住いの地域のごみ回収方法をよく確認し、可燃物ごみや不燃ごみなどに混ぜて廃棄するのは、絶対にやめましょう。



経済産業省
製品安全ガイドより
https://www.meti.go.jp/product_safety/



MCPC 提供

・最後にひとこと

「危険なら使わなければいいや」というわけにはいかないほど、リチウムイオン電池は私達の生活に無くてはならないものになっています。危険性を理解した上で、正しく使って、生活に役立てましょう。





桑名市女性消防団



「自分たちのまちは自分たちで守る」
女性ならではの目線を生かした活動に取り組んでいます

伊勢湾台風から65年

昭和34年9月26日に本州に上陸した伊勢湾台風は、暴風雨と高潮で5000名を超える死者・行方不明者を出す災害史上まれにみる大惨事を引き起こしました。

犠牲者の約9割は、台風が直撃した愛知・三重の二県に集中し、桑名市でも長島町を中心に県下最大の約600名の死者・行方不明者を出すなど、甚大な被害を被りました。



長島町の鉄道



八間通



寺町通り商店街

※写真提供: 全日本写真連盟桑名支部 災害時写真は「伊勢湾台風 桑名市の全貌」より

女性消防団の取り組み

桑名市水防訓練



木曾三川下流に位置する桑名市は、伊勢湾台風だけではなく、様々な水害に襲われてきました。毎年、水害に備えた水防訓練が開催され、女性消防団も土のう作りなどで参加しています。

救命講習指導



市民や消防団員向けに、AEDを使った普通救命講習をしています。

あそ防災



子ども食堂を主催する団体のイベントに参加し、親子連れの参加者に防災指導をしています。

自主防災訓練



地域の防災訓練に参加し、避難所設営や応急手当の指導でサポートしています。

くわな市民活動サマーエキスポ



たくさんの市民活動団体の皆さんと共に、参加者への防災啓発をしています。



〇女性消防団の活動はブログでもご覧頂けます

桑名市女性消防団



検索するか

ケータイ・スマホはQRコードで→

